



2023年5月22日

各位

会社名 株式会社 資生堂  
代表者名 代表取締役 会長 CEO  
魚谷 雅彦  
(コード番号 4911 東証プライム)  
問合せ先 IR 部長 廣藤 綾子  
(TEL. 03-3572-5111)

## 連結子会社間の会社分割(吸収分割)のお知らせ

当社の完全子会社である資生堂ジャパン株式会社(以下、資生堂ジャパンという)と資生堂薬品株式会社(以下、資生堂薬品という)は、以下のとおり資生堂薬品の事業を資生堂ジャパンが承継する会社分割(以下、本吸収分割)を行うことをそれぞれが機関決定しましたので、お知らせいたします。

なお、本吸収分割は当社の完全子会社間の吸収分割であるため、開示事項・内容の一部を省略して記載しています。また、資生堂薬品は本吸収分割の完了後、解散する予定です。

### 1. 本吸収分割の目的

資生堂グループは中期経営戦略「SHIFT 2025 and Beyond」を策定し、対象期間を「守り」から「攻め」に転じる躍動の期間として、新経営体制のもと、「世界で勝てる日本発のグローバルビューティーカンパニー」を目指しさらなる事業成長に取り組んでいます。

こうした中、当社は市場成長が続いている「クリーン&ダーマ(注)」領域および「インナービューティー」領域を、日本の生活者変化を捉えた新たな成長機会として位置付け、これらへの取り組み強化を通じて新たな需要・体験価値を創造すべく、当該領域へのブランドを持つ資生堂薬品の事業を、日本地域の化粧品やヘルスケア事業を展開する資生堂ジャパンに吸収分割の形で承継することといたしました。

本吸収分割を契機に、当該領域におけるブランドの成長戦略の実現を通じて市場実行力強化と経営の合理化・効率化を推進し、収益性向上につなげてまいります。

(注)肌の刺激になりやすいとされる成分を配合しない(クリーン)化粧品と、皮膚科学に基づくダーマ化粧品とを合わせた市場領域。

### 2. 本吸収分割の要旨

#### (1) 本吸収分割の日程

機関決定日(当事会社)	2023年5月19日
吸収分割契約締結日	2023年11月下旬(予定)
吸収分割承認株主総会(当事会社)	2023年12月下旬(予定)
効力発生日	2024年1月1日(予定)

#### (2) 本吸収分割の方式

資生堂ジャパンを吸収分割承継会社とし、資生堂薬品を吸収分割会社とする吸収分割です。

(3) 本吸収分割に係る割当ての内容

本件吸収分割は、当社の完全子会社間で行われるため、本吸収分割に際して株式の割当て、その他対価の交付は行いません。

(4) 本吸収分割に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当する事項はありません。

(5) 本吸収分割により増減する資本金

資本金の増減はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

吸収分割承継会社が承継した事業を遂行する上で必要とされる資産、負債、契約上の地位、その他これに付随する権利義務を承継します。

(7) 債務履行の見込み

本吸収分割後における資生堂ジャパンの債務履行の見込みについては、問題ないものと判断しています。

3. 当該組織再編の当事会社の概要

	吸収分割承継会社 (資生堂ジャパン)	吸収分割会社 (資生堂薬品)
名 称	資生堂ジャパン株式会社	資生堂薬品株式会社
所 在 地	東京都中央区銀座七丁目 5 番 5 号	東京都中央区銀座七丁目 5 番 5 号
代表者の役職・氏名	代表取締役 社長 直川 紀夫	代表取締役 社長 太田 和宏
事 業 内 容	化粧品等の企画・販売	医薬品、化粧品等の販売
資 本 金	100 百万円	100 百万円
設 立 年 月 日	1927 年 12 月 1 日	1987 年 8 月 1 日
発 行 済 株 式 数	8,000,000 株	2,000 株
決 算 期	12 月 31 日	12 月 31 日
大株主および持株比率 (2022 年 12 月 31 日現在)	株式会社資生堂 100%	株式会社資生堂 100%
総 資 産 ( I F R S ) (2022 年 12 月 31 日現在)	125,694 百万円	4,452 百万円

4. 今後の見通し

本吸収分割は当社の完全子会社間の吸収分割であるため、当社の 2023 年 12 月期の連結業績に与える影響は軽微です。

以 上